

「魅力ある県立高校づくり第1期実施方策」撤回要求書

本市は、令和元年6月18日に、飯能市長並びに飯能市教育委員会教育長の連名による「埼玉県教育委員会定例会への上程議案の取り下げ要請書」を、埼玉県教育委員会教育長に提出しました。

また、同日、飯能市議会6月定例会において、「埼玉県教育委員会定例会への上程議案取り下げを求める決議」が議決され、即日、飯能市議会による決議書を埼玉県教育委員会教育長に提出しております。

こうした要請、決議を無視し、19日開催の埼玉県教育委員会定例会へ強硬に議案を上程したことは到底納得できるものではありません。

高校の統合という、地域の子ども達の教育環境に関する重要な案件を、地元自治体の意見を事前に聞くことなく進めることは、地方分権の時代に逆行するものであり、県政に対する不信感を招くと同時に、県と市との信頼関係を大きく損ねるものであります。

事前の具体的かつ丁寧な説明と十分な協議がなされないまま、唐突な告知だけで事業を推し進める埼玉県教育委員会の一方的なやり方は、県民感情、市民感情をあまりにも軽視しており極めて遺憾であることから、本市の総意を以って抗議します。

以上のことから、「魅力ある県立高校づくり第1期実施方策」の撤回を強く要求します。

令和元年6月21日

埼玉県教育委員会

教育長 小松 弥生 様

飯能市

市長 大久保 勝

飯能市教育委員会

教育長 今井 直己